

転嫁拒否行為に対する対応実績（平成27年10月まで）

平成27年11月13日
公正取引委員会
中小企業庁

平成27年10月までの公正取引委員会及び中小企業庁における転嫁拒否行為に対する対応状況は下表のとおりである。

表1：転嫁拒否行為に対する対応状況（注1）

調査着手	立入検査	指導（注2）	勧告（注3）	措置請求
7,255件	3,079件	2,257件 《99件》	29件 《7件》	5件

（注1） 公正取引委員会及び中小企業庁の合算。また、平成27年10月までの累計（平成25年10月～平成27年10月）。《 》内の件数は、大規模小売事業者に対する指導又は勧告の件数で内数である。

（注2） 転嫁拒否行為を行っているとは回答した事業者に対する下請代金支払遅延等防止法に基づく中小企業庁の指導を含む。

（注3） 勧告は、公正取引委員会のみが行う。

表2：勧告及び指導件数の内訳（業種別）（注4）

業種	指導	勧告	合計
建設業	234件	2件	236件
製造業	643件	0件	643件
情報通信業	234件	2件	236件
運輸業（道路貨物運送業等）	181件	0件	181件
卸売業	182件	1件	183件
小売業	206件	7件	213件
不動産業	64件	4件	68件
技術サービス業（広告・建築設計業等）	158件	0件	158件
医療福祉	40件	2件	42件
その他（注5）	315件	11件	326件
合計	2,257件	29件	2,286件

（注4） 複数の業種にわたる事業者が勧告又は指導の対象となった場合は、当該事業者の主な業種を1件として計上している。

（注5） 「その他」は、事業サービス業（ビルメンテナンス業・警備業等）、自動車整備業・機械等修理業等である。

表3：勧告及び指導件数の内訳（行為類型別）

行為類型	指導	勧告	合計
減額	76件	3件	79件
買ったたき（注6）	1,908件	29件	1,937件
役務利用・利益提供の要請	70件	0件	70件
本体価格での交渉の拒否	252件	0件	252件
合計（注7）	2,306件	32件	2,338件

（注6） 買ったたきの勧告及び指導件数には、平成26年3月31日以前に減額行為があり、同年4月1日以降に違反のおそれがあるものを含む。

（注7） 事業者の中には、複数の行為を行っている場合があり、表1及び表2に記載の件数とは一致しない。